

◆ニックネーム・グループ名（人数）

サクライフ（8人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

メダカの生息場所の調査

活動の動機

池や水路でたくさん捕れるメダカは、よく観察すると特定外来生物のカダヤシであった。豊橋市には果たしてメダカは生息するのか興味を持った。



取組・活動 実施日

令和3年9月13日

ゴール

15 13 17

解決したい地域の課題

メダカは絶滅危惧種であり、豊橋市環境基本計画内でも、市内の生物多様性チェックリストに「メダカの生息確認」が挙げられている。生物多様性の観点からもメダカが水路や小川で普通に見られるようにしたい。

目指す将来の姿

特定外来生物のカダヤシは姿を消し、水田や用水路、小川でメダカがふつうに見られるようにしたい。メダカの他にもドジョウやフナ、イモリ、ゲンゴロウ、タイコウチなどの生き物があふれる豊橋にしたい。

活動の内容

豊橋市が紹介してくれた専門家の助言を受けて、学校周辺を調査した。豊橋市上下水道局近くの用水路では、1回の調査で100匹を超えるカダヤシを捕獲したが、その中には肝心のメダカは含まれていなかった。次に朝倉川の下流域の流れのゆるやかな場所を調査したところ、8匹のメダカを採集することができた。朝倉川には浅瀬が多くあるなど、用水路より複雑な生育環境であったことがメダカが生き残るために必要なのかもしれない。